

2019年2月19日（日）施行

## 第193回 全経簿記能力検定試験 2級 商業簿記 解説

### 第1問

1. 店舗の建設依頼のときに小切手を振り出して支払った金額は建設仮勘定で処理する。
2. 1株あたり¥10,000×3,000株=¥30,000,000は資本金に計上しない（資本準備金）。  
会社設立なので諸費用¥600,000は創立費で処理する。
3. 買掛金¥400,000を電子記録債務に振り替える。
4. 換算差額¥300,000を為替差損で処理する。
5. 前期末に以下のとおり繰り延べ計上している。

(借) 前払保険料	200,000	(貸) 保険料	200,000
-----------	---------	---------	---------

これを当期首に再振替。

6. 中間納付をしたとき、仮払法人税等（資産）¥30,000が計上されている。  
確定した法人税等¥100,000との差額¥70,000を未払法人税等で処理する。
7. 前期に不渡りとなった手形（不渡手形¥900,000）を当期に貸倒処理する。  
¥800,000は貸倒引当金勘定、¥100,000は貸倒損失勘定で処理する。

### 第2問

#### ①売上総利益

$$\text{純売上高} = \text{当期総売上高} - \text{当期売上返品高} = ¥1,234,500 - ¥67,800 = ¥1,166,700$$

$$\text{純仕入高} = \text{当期総仕入高} - \text{当期仕入返品高} = ¥783,000 - ¥17,400 = ¥765,600$$

仕 入		損益計算書	
期首商品	201,500	売上原価	865,800
純仕入高	765,600	売上原価	865,800
		原価以外の費用	X
		当期純利益	60,000
		純売上高	1,166,700
		売上以外の収益	30,600

$$\text{売上原価} = \text{期首商品} + \text{純仕入高} - \text{期末商品}$$

$$= ¥201,500 + ¥765,600 - ¥101,300 = ¥865,800$$

$$\text{売上総利益} = \text{純売上高} - \text{売上原価} = ¥1,166,700 - ¥30,600 = \underline{¥1,136,100}$$

#### ②期末純資産(資本)

期首貸借対照表				期末貸借対照表			
現金・預金	101,900	買掛金	194,400	現金・預金	297,800	買掛金	93,000
売掛金	197,700	期首純資産	306,700	売掛金	198,300	期末純資産	504,400
商品	201,500			商品	101,300		

#### ③当期純利益

$$\text{期末純資産} = \text{期首純資産} + \text{新株発行による払込額} - \text{剰余金の現金配当額} + \text{当期純利益より}$$

$$¥504,400 = ¥306,700 + ¥150,000 - ¥12,300 + \text{当期純利益}$$

$$\text{当期純利益} = \underline{¥60,000}$$

④売上原価を除く期間中の費用総額 X

損益計算書の貸方合計は  $¥1,166,700 + ¥30,600 = ¥1,197,300$

損益計算書の借方（減価以外の費用を除く）は  $¥925,800$  なので

X は  $¥1,197,300 - ¥925,800 = \underline{¥271,500}$

**第3問**

※主要簿は省略します。

1 (借)	仕入	600,000	仕入帳	(貸)	当座預金	300,000	当座預金出納帳
			商品有高帳		支払手形	300,000	支払手形記入帳
2 (借)	当座預金	2,000,000	当座預金出納帳	(貸)	受取手形	2,018,000	受取手形記入帳
	手形売却損	18,000					
3 (借)	受取手形	300,000	受取手形記入帳	(貸)	売上	300,000	売上帳
							商品有高帳
4 (借)	売上	42,200	売上帳	(貸)	売掛金	42,200	得意先元帳
5 (借)	現金	23,000	現金出納帳	(貸)	売掛金	23,000	得意先元帳
6 (借)	買掛金	432,000	仕入先元帳	(貸)	当座預金	432,000	当座預金出納帳

**第4問**

入金伝票

(借)	現金	890,000	(貸)	売上	890,000
(借)	現金	569,000	(貸)	売掛金	福井 569,000

出金伝票

(借)	買掛金	石川 345,000	(貸)	現金	345,000
(借)	給料	765,000	(貸)	現金	765,000

振替伝票

(借)	仕入	791,000	(貸)	買掛金	富山 791,000
(借)	売掛金	岐阜 2,468,000	(貸)	売上	2,468,000
(借)	売上	135,000	(貸)	売掛金	福井 135,000

## 第5問

## 付記事項

## 1. 現金過不足の処理

(借) 現金過不足	20,000	(貸) 給料	20,000
-----------	--------	--------	--------

## 2. 仮受金の処理

(借) 仮受金	10,000	(貸) 売掛金	9,500
		受取手数料	500

## 決算整理事項

## 1. 売上原価の算定

(借) 仕入	12,600	(貸) 繰越商品	12,600
繰越商品	12,000	仕入	12,000

## 2. 貸倒引当金の見積もり

$$\text{¥}(116,000 - 9,500) \times 2\% = \text{¥}2,130$$

貸倒引当金残高¥1,000を差引き¥1,130繰り入れる。

(借) 貸倒引当金繰入	1,130	(貸) 貸倒引当金	1,130
-------------	-------	-----------	-------

## 3. 減価償却費の計算

備品の取得価額は¥240,000、耐用年数8年、残存価額はゼロ、年間の減価償却費は、  
 $\text{¥}240,000 / 8 \text{年} = \text{¥}30,000$

(借) 減価償却費	30,000	(貸) 備品減価償却累計額	30,000
-----------	--------	---------------	--------

## 4. 有価証券の評価替え

有価証券運用損益は $\text{¥}8,000 - \text{¥}9,600 = \Delta \text{¥}1,600$

(借) 有価証券運用損益	1,600	(貸) 売買目的有価証券	1,600
--------------	-------	--------------	-------

## 5. 消耗品費の処理

(借) 消耗品	3,400	(貸) 消耗品費	3,400
---------	-------	----------	-------

## 6. 支払家賃の繰延

(借) 前払家賃	5,800	(貸) 支払家賃	5,800
----------	-------	----------	-------

## 7. 支払利息の見越

(借) 支払利息	4,800	(貸) 未払利息	4,800
----------	-------	----------	-------

## 8. 受取手数料の繰延

(借) 受取手数料	1,300	(貸) 前受手数料	1,300
-----------	-------	-----------	-------

## 9. 未払法人税等

(借) 法人税等	1,170	(貸) 仮払法人税等	800
		未払法人税等	370

$$\text{法人税等} = 3,900 \times \text{税率} 30\% = 1,170$$